

奥の細道むすびの地
16万市民俳句ポスト
11月度入選句

奥の細道俳句協会 選

一般の部

抱く嬰の欠伸まんまる小六月

赤とんぼ山重なりて暮れにけり

大垣城もみじまうかな堂々と

かさかさとおら葉ふみつつ大垣城

小・中学生の部

有里 佐久間 宮脇 大西 萌美 仁 誠一 (小六)

催し

地元畜産物消費拡大推進のための料理講習会

＊とき／1月31日(金) 午前9時30分～午後0時30分
＊ところ／西部研修センター
＊内容／地元産の畜産物で料理を作る
＊定員／30人(先着順)
＊申込／12月16日～1月22日に農林課(内線526)へ

新鮮野菜即売会

■とき／12月27日(金) 午前9時～10時30分
■ところ／大垣城ホール玄関ロビー
■内容／大垣市農業生活改善グループ連絡協議会の会員らが作った新鮮野菜・しめ縄・生花などの販売
■備考／自転車用しめ縄をプレゼント(先着100人)
■問合せ／農林課(内線525)へ



男女共同参画フォーラム

市と大垣市男女共同参画推進連絡協議会は、「男女共同参画フォーラム」の全体会を開きます。今回は、「未来をひらく未来へつなぐ女(ひと)と男(ひと)ー地域でも・仕事でも・家庭でもー」をテーマに、よりよい男女の未来について考えます。
なお、託児(対象：未就学児)や昼食(1食:1,000円)を希望する場合は、12月26日までに男女共同参画推進室(内線268)へお申し込みください。

◆とき／1月18日(土) 10:00～15:00
◆ところ／サイトピアセンター音楽堂

午前の部 10:00～11:50
▶オープニング演奏(ハンドベル)、男と女のかがやきまちづくり表彰式、シンポジウム
午後の部 13:00～15:00
▶分科会報告、弁護士の渥美雅子さん＝写真＝による基調講演、同氏と夫の剛治さんによる講談「八重の桜」

★学習館2階ロビーで、男女共同参画に取り組む団体のパネル展も開催



市民伝言板

このコーナーには、市民団体などの催し・講座・募集を掲載しています。

の佐藤さん(☎090-9912-6730)へ

ニューイヤーサンライズinのまた

＊とき／1月1日(水・祝) 午前7時～8時<雨天中止>
＊ところ／墨俣一夜城址公園東側長良川右岸堤防
＊内容／初日の出を見て新年を祝う(正月遊び、ぜんざいの無料配布<数量限定>など)
＊問合せ／墨俣地区社会福祉推進協議会の大江さん(☎62-5345)へ

e-Tax研修会

＊対象／大垣税務署管内(2市9町)に在住している人
＊とき／1月23日(木)・24日(金) 午後1時30分～4時
＊ところ／情報工房
＊内容／e-Taxを利用した所得税の確定申告の仕方を学ぶ
＊定員／各24人(抽選)
＊申込／12月20日までに、大垣法人会(☎81-1539)へ
＊問合せ／同会(☎81-1288)へ

大垣市小売価格				〈12月1日調査〉				いずれも店頭での現金売り価格(税込み)です。			
品名	平均	前月比		品名	平均	前月比		品名	平均	前月比	
米(コシヒカリ5kg)	2,178円	+65円		鶏卵(M10個)	197円	+13円		台所用合成洗剤(270ml)	153円	-5円	
米(コシヒカリ以外5kg)	1,890円	-92円		きゅうり(M1本)	62円	+5円		洗濯用合成洗剤(1.1kg)	298円	-5円	
砂糖(1kg)	191円	+1円		キャベツ(M1玉)	194円	+3円		トイレットペーパー(パルプ120-ル)	363円	-9円	
みそ(1kg)	185円	+5円		タマネギ(M1個)	50円	+1円		トイレットペーパー(古紙120-ル)	244円	-13円	
しょう油(1ℓ)	251円	+3円		にんじん(M1本)	59円	+11円		ガソリン(1ℓ)	150円	-4円	
もめん豆腐(350～400g)	70円	+1円		バナナ(1本)	40円	+1円		軽油(1ℓ)	131円	-3円	
牛乳(1ℓ)	208円	+8円		マゴロ(100g)	338円	+56円		灯油(18ℓ)	1,766円	-9円	
サラダ油(1kg)	299円	-2円		エビ(1尾)	55円	+3円		この調査は、市消費生活モニターの皆さんの協力を得て行っています。			
マヨネーズ(400g)	237円	+4円		国産牛肉ロース(100g)	562円	-23円					
食パン(6～8枚)	153円	-2円		国産豚肉ロース(100g)	227円	+14円					
小麦粉(1kg)	208円	+1円		国産鶏肉モモ(100g)	96円	+2円					

奥の細道むすびの地検定

市は、市民団体との協働により開催する「奥の細道むすびの地検定」の受験者を募集します。大垣市や松尾芭蕉、奥の細道などについて出題される検定にチャレンジしてみませんか。

▶とき／2月23日(日) 午後1時30分～2時30分
▶ところ／奥の細道むすびの地記念館
▶定員／80人(先着順)
▶申込／12月15日～2月10日に、文化振興課などで配布の申込書(市HPからダウンロード可)に必要事項を記入し、まちづくり市民活動支援センター(〒503-0887 郭町2-30、☎75-0394、☎75-0452)へ



火災・救急出動・交通事故発生状況					〈11月末現在〉				
平成25年	11月	前年比	1～11月	前年比					
＜火災＞	0件	-2件	50件	+7件					
＜救急出動＞	568件	-13件	6,472件	-35件					
搬送	559人	+16人	6,306人	+92人					
＜交通事故＞	59件	-10件	684件	-28件					
死者	0人	±0人	14人	+11人					
傷者	79人	+3人	850人	-23人					



目指しています！
「子育て日本一」

入室者募集！
留守家庭児童教室

市は、平成26年度留守家庭児童教室の入室申請書の配布と受け付けを次のとおり行います。今年度に引き続き、来年度も入室を希望する人も申請が必要です。

▶対象／放課後に保護者の保護を1か月に15日以上受けることができない小学1～4年生
▶配布・受付日時／【継続】配布＝1月11日、受付＝2月1日
【新規】配布＝1月18日、受付＝2月15日 いずれも土曜日の午前9時30分～正午、午後2時～5時
▶配布・受付場所／各小学校(上石津地域を除く)にある留守家庭児童教室
▶問合せ／社会教育スポーツ課(内線755)へ
▶備考／民間学童保育「どろんこ子どもクラブ」(☎88-1809)では、土曜日・長時間の学童保育や高学年の入室を行っています



子どもゆめ基金助成活動

小学生以上の子を持つ親などを対象に、子どもの好奇心や理解能力を育てるための本選びや指導方法について学ぶ「子ども理科読書活動推進講座」を行います。将来のお子さんのために、参加してみませんか。

【図鑑や科学や知識の本の楽しみ方】
1月19日(日)・20日(月) 午前10時～正午
【調べ学習から探究型学習の力を培う】
2月28日(金)、3月1日(土) 午前10時～正午
▶ところ／サイトピアセンター男女共同参画室
▶定員／各講座1日ごとに50人
▶申込／12月16日から、大垣市立図書館(☎78-2622)へ
▶備考／各講座2日間とも同じ内容で開催

読み聞かせでこころ豊かに 子育て一口メモ

絵本の「読み聞かせ」は、親と子の心をつなぐ大切な「ふれあいの時間」であり、子どもに次のような効果があるとされています。

①親子で同じ時間、楽しみを共有できる
②子どもの心を落ち着かせることができる
③言葉を覚え、想像力や表現力が豊かになる

「読み聞かせ」は図書館をはじめ、子育て総合支援センターや子育て交流プラザなど市内各所で行われています。親子で楽しめますので、お気軽にご参加ください。



親子で楽しく遊んで英語を学ぼう！

Let's try! プレキソ英語 in 岐阜

■対象／小学生と保護者
■とき／2月11日(火・祝) 午後2時～3時(開場：午後1時30分)
■ところ／サイトピアセンター音楽堂
■司会／Cowdoji(狂言師の茂山童司さん)
■申込／1月24日(必着)までに、往復はがきに郵便番号・住所・参加者全員の氏名と年齢(最大4人まで・代表者を明記)・電話番号と返信先宛名を記入し、〒500-8554(住所不要)NHK岐阜放送局「Let's try! プレキソ英語in岐阜」係へ ※抽選のうえ、

NHK岐阜放送局と市教育委員会は、ファミリー向けのイベント「Let's try! プレキソ英語in岐阜」を開催します。小学生のための英語番組「プレキソ英語」に出演しているCowdoji(カウドージ)を案内役に、小学生と保護者の皆さんがコミュニケーションをとりながら楽しく英語を学んでいただくイベントです。ぜひご参加ください。

参加人数を明記した入場整理券(1歳未満の子は不要)を郵送。売買を目的とした申し込みは、固くお断りします
■問合せ／NHK岐阜放送局(☎058-264-4611)または、文化振興課(内線782・783)へ
■備考／参加申込の情報は「NHK受信料のお願い」に使用させていただくことがあります



親子でふれあい絆深める
子育て総合支援センターフェス！

さまざまな体験や交流を通して親子の絆を深める「子育て総合支援センターフェスティバル」が11月24日、同センターを会場に行われました。
当日は、絵本の読み聞かせ＝写真＝、高齢者疑似体験やアンパンマンショーなどが行われ、約3,000人の親子でにぎわいました。ふれあい動物園では、可愛いウサギやモルモットなどを目の前に子どもたちはおはしゃぎ。頭をなでたり、エサをあげたりなどして、動物とのふれあいを楽しみました。

ひとりで悩まず「発達相談」

ご家庭または保育園や学校などで、お子さんの様子に気になることはありませんか？
■落ち着きがなく、怒られることが多い
■友達とうまく関われない、会話になりにくい
■かんしゃくをよく起こす
このようなことで、同年齢の子どもたちに比べて心配なことがありましたら、ご相談ください。社会福祉課の発達支援グループでは、発達支援専門員、教員、保育士、保健師などの専門スタッフが相談をお受けして、できるだけ早い時期から本人に合った支援と一緒に考えます。

スマイルブックの活用を

発達に心配のあるお子さんの育ちを継続してサポートするために活用したいのが「スマイルブック」です。
「どのように伝え方を工夫したら、本人ができるようになるだろうか」という視点を大切にしながら、必要に応じて保育園や学校などとも連携し、支援をしていきます。
支援の情報をたくさんファイルに残して、次のライフステージにつなげていきましょう。

問合せ 社会福祉課発達支援グループ(内線433・434)へ

